

2年	名	
	組前	



◆百の位に くり上がる たし算

町内の そうじで、アルミかんを 72 本、スチールかんを 63 本 ひろいました。あわせて 何本 ひろったでしょうか。

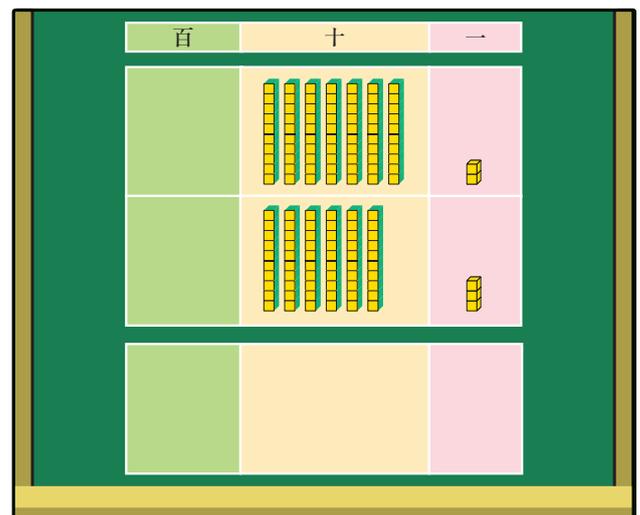
① 式を 書きましょう。

しき 式

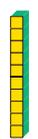


② 筆算の しかたを 考えましょう。

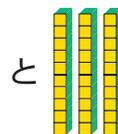
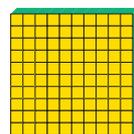
ひゃく くらい 百の位	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
+		



じゅう くらい
十の位は



が 7 + 6 で 13。



と だから…。



- ・一の位は 2 + 3 で 5。
- ・十の位は 7 + 6 で 13。
- ・十の位が 10 より 大きくなったので、百の位に 1 くり上げます。

こた 答え



◆くり上がりが2回あるたし算

83 + 49 の筆算のしかたを考えましょう。

① 一の位は $3 + 9$ で 12。

一の位には を書きます。

② 十の位に くり上げます。

③ 十の位は

$\overset{\text{くり上がり}}{1} + 8 + 4$ で 13。

十の位には を書きます。

④ 百の位には、十の位からくり上げた を書きます。

		②
	8	3
+	4	9
④	③	①

◆れんしゅう

① $76 + 68$

+		

② $54 + 47$

+		

③ $98 + 5$

+		

④ $655 + 9$

+			

⑤ $827 + 36$

+			

2年	名	
	組前	



◆百の位から くり下がる ひき算

タオルを 125まい 用い^{よう}て、53まい くりおわり^りました。
 タオルは 何^{なん}まい のこ^こって いる でしょう^か。

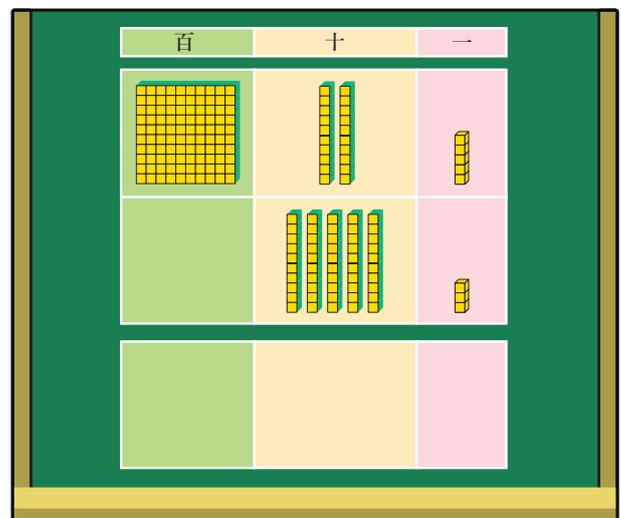
① 式^{しき}を 書^かきましょう。

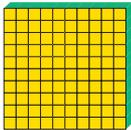
式^{しき}

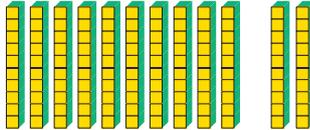
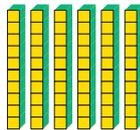


② 筆算^{ひっさん}の しかた^{かんが}を 考^{かんが}えましょ^う。

	ひゃく くらい 百の位	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
—			



ひゃく くらい から、じゅう くらい
 百の位から、十の位に
 を くり下^さげて…。

 から
 を ひくと…。



- ・一の位は 5 - 3 で 2。
- ・十の位は 2 から 5 は ひけないので、百の位から 1 くり下げます。

$$\begin{array}{r} \text{くり下がり} \\ 1 \ 2 \ - \ 5 \\ \hline \end{array}$$

こたえ

2年	名	
	組	前



◆くり下がりが2回あるひき算

163 - 79 の ^{ひっさん}筆算のしかたを ^{かんが}考えましょう。

- ① 一の位は ^{いち}3 から ^{くらい}9 はひけないので、^{じゅう}十の位から1 ^さくり下げて - 9 を計算します。
- ② 一の位には を ^か書きます。
- ③ ^{じゅう}十の位は 1 ^さくり下げたので になります。
- ④ ^{じゅう}十の位は 5 から ^{くらい}7 はひけないので、^{ひゃく}百の位から1 ^さくり下げて - 7 を計算します。
- ⑤ ^{じゅう}十の位には を ^か書きます。

		④	
		③	①
	1	6	3
-		7	9
		⑤	②

◆れんしゅう

- ① 133 - 56 ② 112 - 29 ③ 160 - 96

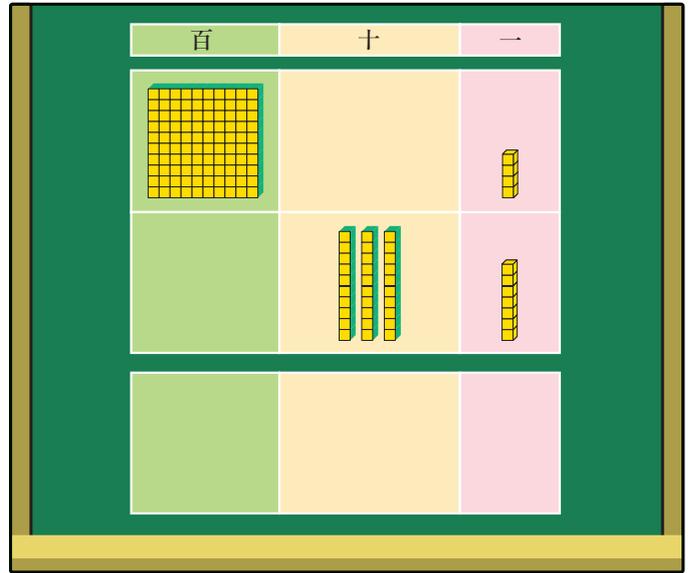
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">-</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td colspan="4" style="border-top: 2px solid black;"></td></tr> </table>					-								<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">-</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td colspan="4" style="border-top: 2px solid black;"></td></tr> </table>					-								<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td><td style="width: 10%;"></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">-</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td colspan="4" style="border-top: 2px solid black;"></td></tr> </table>					-							
-																																						
-																																						
-																																						



◆ 0のある くり下がり

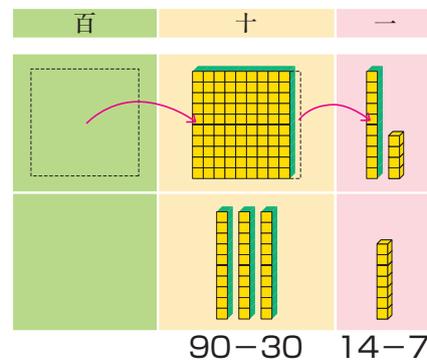
104 - 37 の ^{ひっさん}筆算のしかたを ^{かんが}考えましょう。

	1	0	4
-		3	7



^{じゅう}十の位から
^{くりさ}1 くり下げるには…。

^{ひゃく}百の位から ^{くりさ}くり下げて…。



◆ れんしゅう

① 101 - 83

② 106 - 17

③ 100 - 7

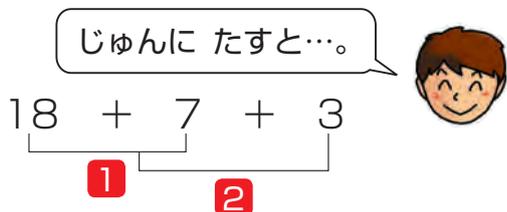
-				-				-			
---	--	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--

2年	名	
	組前	



◆ 3つの数のたし算

つぎの計算のしかたを考えましょう。 $18 + 7 + 3$



① $18 + 7 =$

② $25 + 3 =$



① $7 + 3 =$

② $18 + 10 =$

あとの2つをまとめて先に計算する考えは、 $18 + (7 + 3)$ とあらわすことができます。

たし算では、前からじゅんにたしても、あとの2つを先にたしても、答えは同じになります。



17人であそんでいました。
 あとから男の子が6人、女の子が4人来ました。
 ぜんぶで何人になったでしょうか。

① あとから来た人数をまとめて、() を使って式にあらわしましょう。

+ (+)

② 答えを 求めましょう。

答え